

請負申石鳥居証文之事

一、御村方鎮守八幡宮御鳥居

但シ 古形之通
履石共
但シ 山渡シ

代金二十八両也

右之通請負申所相違無之候、仕上之義ハ来九月迄急度建上可申候、右代金之内金五両只今慥ニ請取申候、跡金之義者、建上候ハ、金九両請取、残者年々上納仕候山手金五ヶ年ニ受取、過不足之儀者其節御相談可仕候、然上者掛ヶ入等無之随分念入建上可申候、為後日請負証文差上申処如件

日向村
職人 清左衛門^印

文化十酉年六月

同 宇 吉^印

同 市右衛門^印

証人 弥兵衛^印

同 岡右衛門^印

(糟)
下粕屋村
御役人衆中様